

新基地ノー

改憲許すな

消費税 up ノー

原発いらぬ

安倍政権を追い詰める秋に!

日本共産党の仁比聡平参院議員は、国会閉会中の夏から秋にかけて、九州・沖縄、四国、中国地方を駆け巡り、「辺野古への新基地建設ノー」「改憲を許すな」「来年10月の消費税増税ノー」「原発いらぬ」などと訴え、「草の根の運動を大きくし、国民の願いに背を向ける安倍政権を追い詰めよう」と呼びかけています。



日本共産党

参議院議員・弁護士

仁比 聡平

仁比議員は9月2日、福岡市内で開かれた「福岡県建設労働組合第64回大会」に参加し、党を代表してあいさつ。相次ぐ建設アスベスト訴訟の勝訴判決にふれ、「国会で基金を含めた政治解決の機



8月25日には、広島県福山市で、中小業者を訪問し、グループ補助金などで懇談。9月16日に広島市安佐北区を訪ね、同20日には、岩国市周東で、農業者から被害状況と要望を聞ききました。

仁比議員は、日本共産党の西日本3ブロックの各県委員会が取り組んだ9月の「いっせい宣伝行動」に参加しました。

九州、四国、中国地方でいっせい宣伝

10日に取り組まれた九州地方では、小倉駅前でも春たたかわれる県議選、市議選の予定候補らとともに訴え、14日の四国地方では、徳島市内6カ所で街頭演説



組まれた中国地方では、徳島市のすべての行政区を回り、

7月の西日本豪雨災害から3カ月を迎えようとするなか、仁比議員は被災地を回り、被災者からの要望を聞くとともに、生活と生業の再建に全力をあげています。

九州、四国、中国地方でいっせい宣伝

沖縄統一地方選挙 共産党が19議席を獲得



沖縄知事選の前哨戦として、たたかわれた沖縄統一地方選挙(9月9日投票)で、日本共産党は19議席(支援1含む)を獲得。「オール沖縄」勢力がほぼ現状を維持しました。

普天間基地のある宜野湾市議選では、日本共産党の新人・宮城力氏(43)がただ一人、2000票を超える得票でトップ当選し、辺野古新基地建設の是非が問われた名護市議選では、新人の吉居俊平氏(25)が現有議席を守りました。

仁比議員が3日間沖縄入り 各地の連帯行動にも参加

仁比議員は5日から3日間、名護市、沖縄市、宜野湾市に入り、選挙勝利へ貢献しました。またこの間、各地で取り組まれた沖縄連帯行動にも参加し、「決してあきらめない沖縄のたたかいに学び連帯しよう」と訴えました。



「決してあきらめない」——沖縄のたたかいと連帯、支援を

沖縄県知事選9月30日投票

日本共産党・参議院議員
仁比 聡平 国会報告
2018年9月号

発行：仁比聡平国会事務所
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館815号室
03-6550-0815 FAX 03-6551-0815
日本共産党の見解を紹介します。



【略歴】●1963年北九州市で新日鉄労働者の家に生まれる。小倉高校、京都大学法学部卒●弁護士(北九州第一法律事務所)、1999年から国政候補として活動。2004年参院選の比例区で初当選。13年参院選で議席奪還●議運理事、憲法、情報監視、予算、決算、国土交通、法務、災害委員などを歴任。現在は党中央委員、党参院国対副委員長●家族：妻/1女1男。